



2012. 1. 18

① 第1回集合研修が始まります。全国から約50名の代表が東京晴海にある研修場所に集まりました。



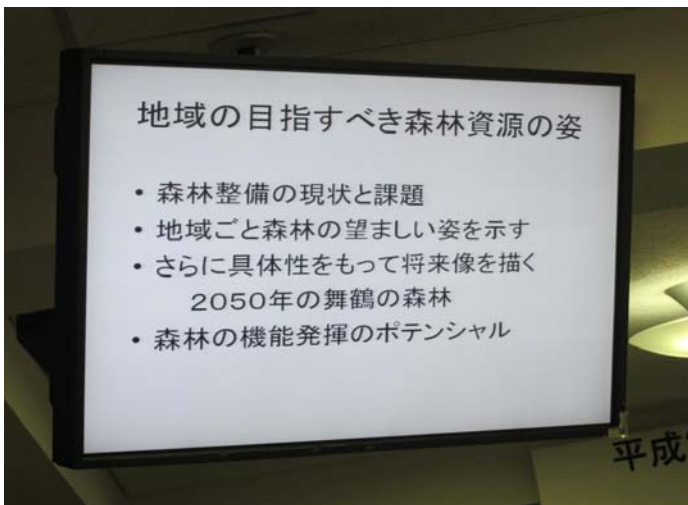
② 班に分かれてアイスブレイク。短時間でそれぞれ自己紹介を行います。



③ 最初の活動報告。自然産業研究所の大石さんから試行フォレスター等の活動状況について、聞き取り調査やアンケート集計結果などについて説明がありました。



④ 続いて准フォレスターの活動報告です。京都府の畑中さんがトップバッターです。



⑤ 舞鶴市の市町村森林整備計画支援の取組について、目標と課題を整理して報告していただきました。



⑥ 続いて北海道森林管理局の南さんの報告です。



⑦ 市町村森林整備計画作成のため北海道地方振興局と森林管理署との合同作業チームの活動内容と今後の展開などについて報告がありました。



⑧ グループに分かれてワークショップを行う前にS. Pファームの近藤さんからファシリテーション全般について、説明がありました。



⑨
ワークショップの開始です。



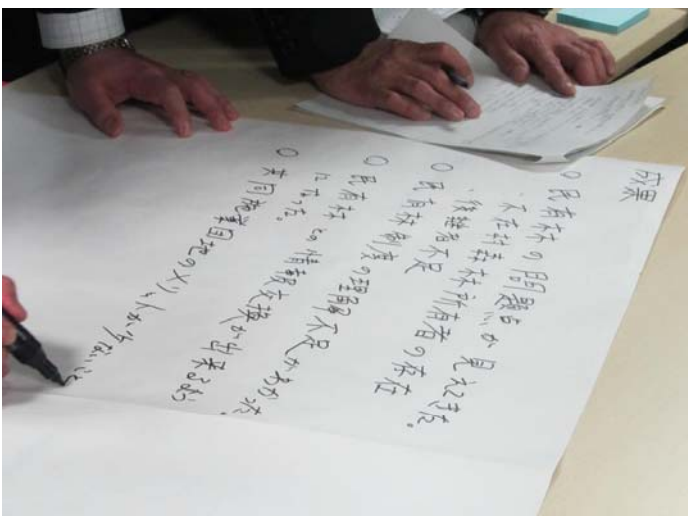
⑩
初顔合わせということもあり、最初は緊張気味です。



⑪
自己紹介も兼ね、この1年間を通してやってきたことに対する成果や課題について1人ずつ発表します。



⑫
各人の発言はグループで共有します。



⑬
班員全ての発表が終わったところで共通点を書き出します。



⑭
明日の朝一番の発表に備え入念に打合せを行います。

2012. 1. 19



①
2日目は朝一番から(中間)発表です。



②
各班の代表が前に出て途中経過を発表します。



③
発表項目を箇条書きにして説明します。



④
中には模造紙面だけではならず、付箋紙も活用して発表した班も...



⑤
各班からの発表を聞くことで、自班に足りなかったことや見えてなかったことなど様々なことに気づきます。



⑥
研修委員からのコメントもあります



⑦
中間発表の後、午後の発表に向け、課題解決策の検討と整理について再度グループ内で検討を行います。



⑧
昼休み終了後すぐに発表です。



⑨ 課題と解決策について、各班でまとめた成果を発表します。



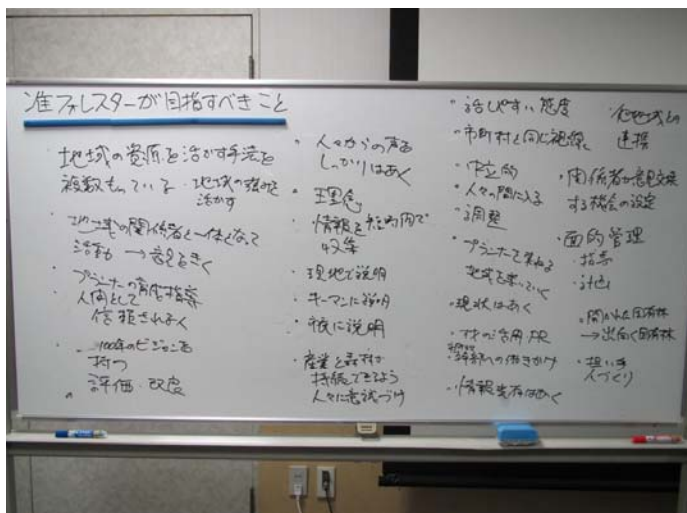
⑩ 課題を取り上げた経緯と解決策の検討内容等について全体に共有します。



⑪ 研修委員から質問もです。



⑫ 発表のあとは、研修の総まとめ。フォレスターが目指すべきことと必要なスキルについて、個人が思ったことを述べていきます。



⑬ 色々な意見、決意が出されます。



⑭ 最後は小島首席計画官から閉講のあいさつです。研修、お疲れ様でした。